

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友 | 6

No.994

令和3年

[2021]

月号



県政最前線

和歌山ワーケーション



南紀串本リゾート大島でのワーケーションの様子(串本町)



和歌山ワーケーション

けんちょうじょうほうせいさくか
問 県庁情報政策課 ☎073-441-2406

新型コロナウイルス感染症の拡大により、テレワーク(在宅勤務)が広まったことで、リゾート地や地方などで働きながらも地域の魅力に触れることのできるワーケーションにさらに注目が集まっています。和歌山県が全国に先駆けて提唱したワーケーションの定着を加速します。



ワーケーションとは

ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を掛け合わせた造語です。普段の職場とは異なる場所で仕事をしながら、地域の人と交流したり、地域の魅力に触れたりすることのできる取組です。



ワーケーションの意義

ワーケーションは、受け入れる地域はもちろん、取り組む企業にとっても、さまざまな効果が期待できます。

地域

- ・観光振興の1つの手段
- ・来県者の消費活動
- ・ワーケーションサポートビジネスの発生
- ・企業誘致や移住定住への手がかかり

企業

- ・非日常の環境下での創造力
- ・新しい形での社員研修・開発合宿
- ・社員のモチベーション
- ・真の意味での働き方改革

魅力ある

和歌山の強み!

首都圏や京阪神からのアクセスの良さ、災害に強いネットワーク環境、世界遺産をはじめとした国内トップクラスの観光資源などの和歌山県の魅力が、大企業からもワーケーション先として選ばれています。

首都圏や京阪神からのアクセスの良さ

羽田空港から南紀白浜空港は約70分で、京阪神からも約1、2時間で移動できます。



災害に強いネットワーク環境

超高速ブロードバンドの整備率**99.9%**
(令和2年3月現在)

政府機関による災害時でも途切れないネットワークを整備

人口当たりのWi-Fi整備数 **全国2位!**
県内Wi-Fiスポット数 1,500カ所以上

IT企業のサテライトオフィスが多数進出

ここ数年、(株)セールスフォース・ドットコム、NECソリューションイノベータ(株)、(株)アイキューブといった大手から新興ベンチャーまで、多数のIT関連企業がサテライトオフィスを設置しました。



白浜町ITビジネスオフィス

和歌山市 計 12社	田辺市 計 5社	白浜町 計 14社
----------------------	--------------------	---------------------

(令和3年3月末現在)

世界に誇る観光資源

世界遺産「高野・熊野」や白良浜など、豊かな自然と歴史文化に根ざした観光資源があります。



熊野古道 大門坂



高野山 壇上伽藍 根本大塔



橋杭岩



白良浜

発信する

はっしん
わかやま

和歌山の取組！

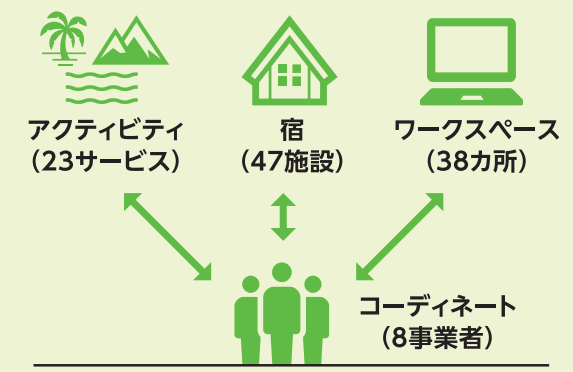
とりぐみ

県では、ワーケーションを一過性の流行にすることなく、企業と地域がつながり、共に価値を創造していく仕組みとしていくため、受入サービスを行う事業者の登録や情報発信、新たなワーケーション施設の整備など、環境整備に取り組んでいます。

和歌山 ワーケーション ネットワークス

県内でワーケーションを受け入れる宿泊施設、観光アクティビティ提供事業者やそれらをコーディネートする事業者の取組を県が紹介しています。和歌山のワーケーションに関連するサービスを提供している方はぜひご登録ください。

ワーケーションの受入サービスを行う事業者を登録



コーディネーター事業者が
魅力的な滞在プランを提案・手配
(令和3年3月末現在)



interview インタビュー

株式会社南紀白浜エアポート
誘客・地域活性化室
室長 森重 良太 さん



和歌山は日本におけるワーケーションの「発祥の地」であり「聖地」として人気が高く、多くの体験希望者や視察者が全国から訪れています。当社はコーディネーターとして、個人や企業に対して、専用プログラムの提案や宿泊・飲食・交通・体験の手配などを幅広くサポートしています。

県民の皆さんも、ぜひ和歌山の新しい魅力を共に発信してまいりましょう！

ゲストリビングMu南紀白浜
ゼネラルマネージャー
小谷 康博 さん



紀南エリアは空路や陸路が整備され、アクセスの良さが魅力です。県の取組やたくさん宿泊施設、ワークスポットの情報があることで、観光目的で来られる方々にもワーケーションという働き方を認知いただいています。長期滞在が基本となるワーケーションで来られた方に、和歌山の魅力を発信するため、各エリアの繋がりを強化していくことが必要だと考えています。

新たなビジネス拠点を南紀白浜 空港展望広場に整備

ワーケーションや企業誘致、空港利用者の利便性向上のため、ビジネス拠点を南紀白浜空港展望広場に整備します。
(令和4年6月開業予定)



体験会の実施

平成29年度より、全国の自治体に先駆けてワーケーションの取組を開始し、令和元年度までの3年間で104社910名がワーケーションを体験しました。
今後も、和歌山の魅力を体感してもらうため、随時、体験会などを実施していきます。

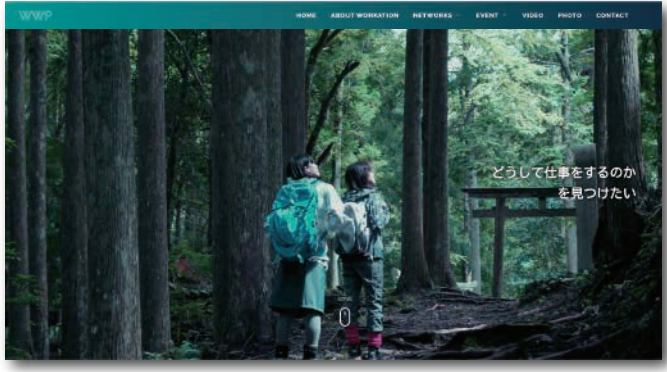


企業ワーケーション
首都圏のICT関連企業の方々に、ワーケーションのメリットやワーケーション先としての和歌山県の魅力をアピールしています。



親子ワーケーション
大人には働く環境を、子供には自然体験プログラムを用意し、新たなワーケーションの形を提案しています。

情報発信



多くの方にワーケーションのメリットや県の魅力を知っていただくため、イベント情報の発信やPR動画を作成しています。
また、ワーケーションを行う方向けにワークスペースの提供や、旅行手配などのサービスを提供する事業者の登録制度を創設し、県のホームページで一元的に情報発信しています。



和歌山ワーケーションプロジェクトのWEBサイトはこちら

ワーケーションで 拡がる未来

県では、ワーケーションの取組とあわせて、和歌山の強みであるビジネス環境や、住宅・教育・医療などが一体となった快適な生活環境を活かし、大規模オフィスの誘致や移住定住の推進に取り組んでいます。

ワーケーションをきっかけとした将来の移住者の増加や企業誘致にも繋げて、さらなる地域交流の促進や、地域経済の活性化などが期待できます。



和歌山に本社を移転したIT企業のオフィス



新ITビジネスオフィス ANCHOR(アンカー)

子育て支援員研修

放課後児童クラブ補助員やファミリー・サポート・センター事業提供会員など子育て支援事業従事者の全国共通研修制度

時:7月18日(日)から順次開催
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、市町村、振興局総務県民課、WEBサイトで配布)を6月24日~7月7日に和歌山信愛大学

〒640-8022和歌山市住吉町1番地
☎070-3268-9696
和歌山信愛大学

相談支援従事者初任者研修

障害者総合支援法に基づく相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の資格取得のための研修

①相談支援専門員コース②サービス管理・児童発達支援管理責任者コース
時・場:7~11月 和歌山市、田辺市
対:①相談支援業務に従事した期間が5年以上の方など

②相談支援業務・直接支援業務に従事した期間が3年以上の方など

定:①100人②120人
費:①7,000円②2,000円
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月11日までに県福祉事業団

〒649-2102上富田町岩田2456-1
☎0739-47-6640 FAX0739-47-6645
※手話通訳・要約筆記は要予約



保育士応援カフェ

保育士として再就職を検討されている方の情報交換の場

時:6月23日(水) 13:30~15:30
場:よりみちサロンいおり(田辺市)
問:紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918



ふおすた~サロン

保育士として再就職を検討されている方の情報交換の場

時:7月6日(火) 10:00~11:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を7月5日までに県福祉人材センターハートワーク

☎073-435-5211
和歌山県福祉人材センター

要約筆記者養成講座
(手書きコース)

要約筆記を行うための知識・技術を習得

時:①7月1日~12月2日の木曜
②7月8日~12月9日の木曜
いずれも全21回
場:①和歌山ビッグ愛(和歌山市)
②田辺市民総合センターなど

対:要約筆記の学習が初めての県内在住の方

定:各12人 抽選
費:3,670円(テキスト代)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①6月17日②6月24日までに県聴覚障害者情報センター

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp
和歌山県聴覚障害者情報センター

視覚障害者対象パソコン講習会

時:6月24日、7月29日、8月26日
いずれも木曜9:30~15:30

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:各5人 先着順

申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号、年齢、性別を6月17日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階

☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

6月号の
おしらせ



お出かけの際はマスクの着用と、消毒・手洗いの徹底に気をつけて楽しんでほしいワン!

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

65歳以上の高齢者の方を対象に
新型コロナワクチン接種が進められています

※令和3年4月30日時点の情報に基づき作成しています。

ワクチンの効果と接種のお願い

新型コロナワクチンには、発熱やせきなどの発症や重症化などを防ぐ高い有効性が認められており、2回接種した場合の有効性は95%と、高い効果が示されています。

県では、市町村と連携しながら、ワクチンの接種体制を整えています。年齢及び基礎疾患の有無などにより、接種を受けられる時期は異なりますが、ぜひワクチンの接種を受けていただくようお願いします。

ワクチンの副反応について

一般的にワクチン接種後には、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。また、ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、100万人に5人程度と報告されていますが、万が一、アナフィラキシーなどの副反応が起きた場合には、医療従事者が対応できるようにしています。

ワクチンの接種手順

- 1 予約** 市町村からのお知らせなどを参考に、接種を受ける医療機関や接種会場を予約してください。「コロナワクチンナビ」でも会場などを調べることができます。
- 2 予診** ワクチン接種の際に、医師の診察を受け、予防接種の有効性・安全性、副反応等について説明を受けます。
- 3 接種** ファイザー社製のワクチンは、通常、1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けます。
- 4 待機** 接種が終わった後、副反応が生じる可能性があるため、その場で待機し、一定時間経過観察を行います。

接種費用 無料

ワクチン接種後も感染予防対策を

ワクチンには高い有効性が認められているものの、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、ワクチンを接種した方も接種していない方も、共に社会生活を送ることになります。

そのため、ワクチン接種後も、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など、感染予防対策の徹底を引き続きお願いします。



乗車詐欺にご注意を

ワクチン接種のために必要としたり、金銭や個人情報などをだましとろうとする電話に関する相談が消費生活センターへ寄せられています。市町村などが、ワクチン接種のために金銭や個人情報を電話で求めることはありません。一人で悩まず、消費者ホットライン188にご相談ください。

ワクチン接種についての問い合わせ

・ワクチン接種全般に関する問い合わせ(接種の手続きなど) 各市町村の窓口
・専門的な相談(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など) 和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター ☎073-441-2593 FAX073-431-1800 受付時間 9:00~18:00(土日祝含む)



わかやまけんはな
和歌山県花いっぱいコンクール

花壇や作業の様子がわかる写真
部門:学校、職場・地域、家庭の部
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、振興局総務県民課、県NPOサポートセンター、WEBサイトで配布)に写真を添付して7月30日までに県庁県民生活課



けんにんてい せいひんぼしゅう
県認定リサイクル製品募集

廃棄物の減量化・リサイクルの推進に役立つ製品を県が認定
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)と必要書類を7月30日までに県庁循環型社会推進課
☐ e0318001@pref.wakayama.lg.jp



ふくし かいご ほいく
**福祉・介護・保育の
就職フェアわかやま**

時:7月3日(土) 13:00~16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問:県福祉人材センターハートワーク ☎073-435-5211
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

じんけん かんが こうかいこうざ
人権を考える公開講座

コロナハラスメントと人権侵害~雑談は心のオアシス~
時:7月3日(土) 14:00~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を県人権啓発センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
☐ seminar@w-jinken.jp
(和歌山人権啓発センター) ☑
※一時保育・手話通訳は要予約

けんだんじょきょうどうさんかく
**県男女共同参画センター
“りいぶる”からのお知らせ**

①**男女共同参画週間特別公開セミナー**
多様性の時代「女が稼ぐ、男が家事する、いいじゃないか!~男性学の視点から~」



講師:田中俊之氏(大正大学心理社会学部准教授)
時:6月24日(木) 19:00~20:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:100人 先着順

②**シアター Café“りいぶる”**
映画「マイビューティフルガーデン」鑑賞会

時:7月11日(日) 13:30~15:50
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
定:20人 先着順

①②**共通**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(①一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は6月12日②一時保育希望者は6月30日までに)会場
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
☐ libre@sirius.ocn.ne.jp



みんな、たいせつ
じんけんかんかく そだ
**「人権感覚を育てよう」
プログラム講師養成セミナー**

時:①6月25日(金)②28日(月) いずれも10:00~16:00
場:①和歌山ビッグ愛(和歌山市) ②東牟婁振興局(新宮市)
定:各30人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、勤務先名(幼稚園、保育所などにお勤めの方のみ)を県人権啓発センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
☐ minnataisetsu@w-jinken.jp
(和歌山人権啓発センター) ☑

きんしつかんこうえんかい こべつそうだんかい
筋疾患講演会・個別相談会

講師:松村剛氏(大阪刀根山医療センター臨床研究部長)
時:7月11日(日) 13:30~16:30
場:中央コミュニティセンター(和歌山市)
対:患者、家族、医療関係者など
定:各30人 先着順
申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、個別相談の有無を7月5日(手話通訳・要約筆記希望者は6月11日、一時保育希望者は6月25日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603



はったつしょうがい かん こうえんかい
発達障害に関する講演会

「発達障害のある子どもへの支援」についての講演をWEBで限定配信
講師:宮本信也氏(白百合女子大学教授)
時:7月9~21日17:00
申・問:FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を7月20日17:00(手話通訳希望者は6月11日)までに県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200
(和歌山県発達障害者支援センター) ☑

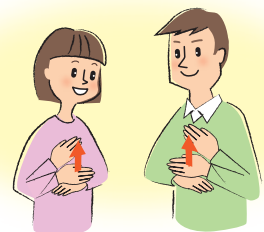
しんたいしょうがいしゃほじょけん もうどうけん
**身体障害者補助犬(盲導犬・
介助犬・聴導犬)給付希望者**

対:視覚障害1級、肢体障害1級または聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を所持し、所定の要件(補助犬の管理が可能など)をすべて満たす方
定:1人 選考
申:郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月30日までに市町村
問:県庁障害福祉課



なんちょうしゃ しゅわきょうしつ
難聴者サロン・手話教室

時:【手話教室】5月24日(月) 【難聴者サロン】6月7日(月) いずれも13:30~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:県内在住の難聴者の方
定:各20人 先着順
問:県聴覚障害者情報センター ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
☐ w.d.center@watyosyokyo.or.jp
(和歌山県聴覚障害者情報センター) ☑



もう しゃむ つうやく かいじょいん
**盲ろう者向け通訳・介助員
養成研修会**

時:①7月3日~12月11日の土曜 ②7月4日~12月12日の日曜 いずれも全12回
場:①和歌山市ふれ愛センターなど ②田辺市民総合センター
対:受講後、通訳・介助員として活動できる県内在住・在勤の18歳以上の方
定:20人 先着順
費:3,000円(教材費)
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先で配布)を6月25日までに和歌山盲ろう者友の会
〒640-8331和歌山市美園5-5-1
☎(FAX) 073-498-7756

しんたいしょうがいしゃ
**身体障害者パソコン
ボランティア養成講座**

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン操作を支援するボランティアを養成・派遣
①**ボランティア養成講座**
時:6月19日(土)・20日(日) いずれも9:30~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 先着順
②**ボランティア派遣**
時:随時
場:身体障害者の自宅など
対:外出困難な在宅の重度身体障害者
①②**共通**
申・問:①電話、FAX、Eメール②郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号、(②のみ性別)を
①6月14日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
☐ wakaten@wakaten.jp



どしゃさいがいぼうしげっかんとかくべつてんじ
土砂災害防止月間特別展示

土砂災害から身を守るために必要な知識や紀伊半島大水害で発生した土砂災害などに関するパネル展示
時:6月1~30日9:00~17:00
場:県土砂災害啓発センター(那智勝浦町)
問:会場 ☎0735-29-7531



自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

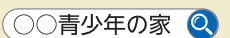
きほく せいしょうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

おやこたなばた
親子七夕キャンプ
ほしぞら かんざつ
~星空を観察しよう~

天体観測、野外炊飯など
時:7月3日(土)~4日(日) 1泊2日
対・定:親子10組40人 先着順
費:4,000円/人
申:6月19日まで



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などがが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ



しらすき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

なつ ふうぶつし
夏の風物詩

竹筒流し素麺、クラフト
時:7月4日(日) 10:00~15:00
定:10家族 先着順
費:1,000円/人
申:6月20日まで



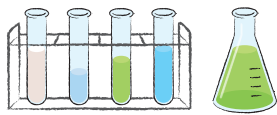
しらすきなつものがたり
白崎夏物語

野外炊飯、水遊び、ナイトウォークなど
時:7月10日(土)~11日(日) 1泊2日
対:小学4年~中学3年生
定:20人 先着順
費:5,000~5,840円
申:6月26日まで



けんこうぎょうぎじゅつ けんきゅういん
県工業技術センター研究員

試験区分:材料技術分野
採用予定人数:1人程度
受験資格:昭和57年4月2日~平成12年4月1日に生まれた方、または平成12年4月2日以降に生まれた方で大学(短大を除く)を卒業もしくは令和4年3月末日までに卒業見込みの方
案内配布:申込先、県庁産業技術政策課、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、WEBサイト
申・問:郵送、持参で所定の申込書、応募調書を6月11日までに県工業技術センター
〒649-6261和歌山市小倉60
☎073-477-1271



しよくぎょうくねんしどういんさいよう
職業訓練指導員採用

試験区分・勤務地:①建築工学科(和歌山市)②情報システム科(田辺市)
時:[一次]8月8日(日)
【二次】8月29日(日)
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)
採用予定人数:各1人程度
受験資格:①建築科②情報処理科の職業訓練指導員の免許を取得または取得見込みの昭和37年4月2日以降に生まれた方
願書配布:申込先、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、会場
申・問:郵送、持参で7月21日までに県庁労働政策課
※詳しくは試験案内を要確認

けんぶんかざいせんもんいん
県文化財専門員

時:7月18日(日)
場:県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数:埋蔵文化財1人
対:昭和57年4月2日以降に生まれた方で、埋蔵文化財の専門知識を有する方
案内配布:申込先、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、WEBサイト
申・問:郵送で所定の申込書、応募調書を6月4~25日に県教育庁文化遺産課

試験 しけん

かいごしえんせんもんいん
介護支援専門員
じつむけんしゅうじゅこうしけん
実務研修受講試験

時:10月10日(日)10:00~
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)、南部高校(みなべ町)
費:8,800円(受験手数料)
案内配布:申込先、県庁長寿社会課、振興局健康福祉部、市町村
申・問:郵送(簡易書留)で所定の申込書を6月18日までに県社会福祉協議会
〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階
☎073-425-6620
keamaneshiken@wakayamakenshakyō.or.jp



しょうぼうせつびし だい かい
消防設備士(第1回)

時:8月22日(日)9:00~
場:受験票で通知(和歌山市)
試験区分:甲種特類・全類、乙種全類
費:甲種5,700円、乙種3,800円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部、市町村
申・問:郵送、インターネット、持参で6月15~22日(インターネットは6月12~19日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369
消防試験研究センター

ふきゅううんどう
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
6月20日~7月19日

覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用をなくそう!!
6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」にあわせて、啓発ポスターの掲示や国連支援募金への協力の呼びかけなどを実施します。
問:県庁薬務課



そうぎょう だいにそうぎょう かつ
創業・第二創業をめざす方へ

投資会社などの支援チームによる事業提携・出資など全国展開のための支援を希望する創業者などを募集
対:県内で創業・第二創業をめざす方
選考
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月25日17:00までに県庁産業技術政策課
FAX073-432-0180
☎e0631001@pref.wakayama.lg.jp



こうこうせいとうしょうがくきゅうふきんせいど
高校生等奨学給付金制度

授業料以外の教育費を軽減するため奨学給付金を給付
対:令和3年7月1日に以下の点にすべて該当している世帯
①保護者などが生活保護を受給、県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税、または家計が急変し非課税相当
②保護者などが県内に住所を有している
③生徒が就学支援金または学び直し支援金の有資格者
申:7月1日~8月2日に在学を通じ、県教育庁生涯学習課(公立)、県庁文化学術課(私立)へ申請(県外学校在学生は県直接申請)
問:県教育庁生涯学習課(公立)、県庁文化学術課(私立)

きゅうゆうせいほほう もと
旧優生保護法に基づく
ゆうせいしゅじゅつとう かつ
優生手術等を受けた方から
いちじきんせいきゅう
の一時金請求

国や県では、旧優生保護法に基づき優生手術等を受けた方を対象に、一時金の請求を受け付けています(請求の決定は厚生労働省)。詳しくはお問い合わせください。
問:厚生労働省、県庁健康推進課、県立保健所
☎03-3595-2575(厚生労働省)
☎073-441-2642(健康推進課)



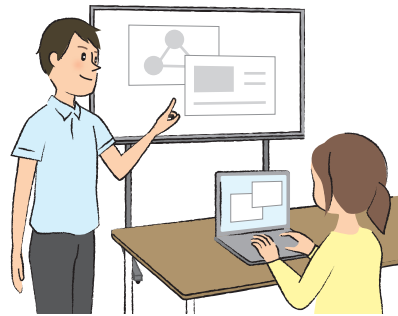
ユーアイ しゅうのうそうだん
UIターン就農相談フェア

就農相談会、新規就農セミナー
時:7月11日(日)10:00~15:00
※セミナーは11:00~12:00、13:00~14:00
場:*県JAビル(和歌山市)
定:24組 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月18日までに県就農支援センター
〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
☎e0716011@pref.wakayama.lg.jp



かいし しよくぎょうくねん
7~9月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①OA事務・Web科
②CAD・NC技術科③介護職員初任者・介護事務科④パソコン・総務経理実習科⑤パソコン・建設技能習得科
⑥実務作業科(障害者対象)⑦パソコン・簿記事務科
場:①②和歌山市③~⑥田辺市⑦新宮市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練



しょうがくきんへんかんじよせいきん
奨学金返還助成金

対:理工系・情報系の学部・研究科を令和4年3月卒業予定の学生で、県内の製造業・情報通信業の企業に就職を希望する方
定:50人 選考
助成額:最大100万円 ※対象企業に3年勤務後の支払い
申・問:郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を7月2日までに県庁労働政策課
和歌山県奨学金返還助成

のうぎょう
わかやまスマート農業フェア

ICTやロボット技術などスマート農業関連企業などによる展示と講演
時:①7月2日(金)②7月14日(水)いずれも10:00~15:30
場:①和歌山ビッグ愛(和歌山市)②情報交流センターBig・U(田辺市)
申・問:FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月25日までに県庁農林水産総務課研究推進室
FAX073-433-3024



ちいきぼうさい いくせいこうざ
地域防災リーダー育成講座
「紀の国防災人づくり塾」

災害発生時に適切な行動が取れる地域や企業のリーダーを育成するための講座。修了者には「防災士」試験の受験資格を付与。希望者に防災士試験(1時間)を実施
時・場:①7月25日(日)、8月1日(日)、9月20日(祝)(試験日)*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
②7月18日、8月29日、9月26日(試験日)いずれも日曜 情報交流センターBig・U(田辺市)
対:県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方
定:①150人②130人 抽選
費:無料(防災士試験費用別)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局、市町村、WEBサイトで配布)を6月3~15日に県庁防災企画課
FAX073-422-7652
☎e0114001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約



せんざいかんごしよくふくしよくしえんけんしゅう
潜在看護職復職支援研修

時:6月23~30日のうち6日間(3日間の実習含む)
場:情報交流センターBig・U(田辺市)、県内病院など
対:看護職の有資格者で現在就業していない方 20人 先着順
申・問:郵送で所定の申込書(申込先で配布)を6月15日までに県ナースセンター
〒642-0017海南市南赤坂17
☎073-483-0234、073-483-1005
和歌山県看護協会
※一時保育は要予約

かんこう
観光ゼミナール

①定置網シュノーケリング
時:7月10日(土)[1]8:30~10:30 [2]9:45~11:45
場:小引漁港(由良町)
対:小学5年~中学3年生
定:各15人 抽選
②梅染め体験
時:7月31日(土)13:00~15:00
場:道の駅うめ振興館(みなべ町)
対:小学1年~中学3年生
定:30人 抽選
①②共通
費:500円
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①6月25日②7月16日いずれも17:00までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)
FAX0738-24-3312
☎e1305161@pref.wakayama.lg.jp
※①着替え、濡れてもよい服装
紀中を巡る



相談

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

心の悩み相談

●このころの電話
常設相談 ☎073-435-5192
日時/平日9:30～12:00、13:00～16:00
●自殺防止相談「はあとライン」
常設相談 ☎0570-064-556
日時/毎日24時間
●ひきこもり相談「いっぽライン」
常設相談 ☎073-424-1713
日時/平日9:00～17:45

子どもと家庭のテレフォン110番

常設相談 日時/毎日24時間

児童相談所全国共通ダイヤル

相談専用 ☎0570-783-189
虐待対応 ☎189(無料)
常設相談 日時/毎日24時間

警察相談

常設相談 日時/毎日24時間
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

労働相談

常設相談 ☎073-436-0735
日時/火・水・木・金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00
※面接相談は要予約
場所/労働情報センター
(和歌山市北出島1-5-46)
労働委員会委員による月例労働相談
☎073-441-3781
日時/毎月第1・3水曜13:00～15:00
場所/県庁労働委員会室

若者総合相談

常設相談 場所/若者サポートステーション With You(和歌山・橋本・田辺)

県民相談

常設相談 場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談 日時/要問合せ
場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、串本町
文化センター

人権全般・同和問題相談

常設相談 場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階) ☎073-421-7830
※県庁人権局 ☎073-441-2563、振
興局でも実施しています。
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県人権啓発センター
☎073-435-5420
※振興局からのオンライン相談も可

医療安全相談

常設相談 場所/県庁医務課
日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00
※県立保健所保健課(串本支所は保健
環境課)でも実施しています。
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県庁医務課

女性・男性相談

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)
総合相談 電話など(常設、月曜休館)
専門相談 カウンセリング・法律相談
(女性のみ)、男性相談
日時/要問合せ

性暴力被害相談

常設相談 日時/9:00～21:30
※緊急避妊など緊急医療は22:00まで
場所/わかやまmine(マイン)

若者等就職相談

常設相談 日時/月～日曜(火曜・祝日除
く)9:30～18:00
場所/ジョブカフェわかやま

福祉の苦情相談

常設相談 場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

外国人相談

常設相談 日時/【英語】【中国語】
月～日曜(水曜除く)10:00～17:00
【フィリピン語】月・木・土曜10:00～16:00
【ベトナム語】木曜10:00～16:00
※各言語要予約
場所/県国際交流センター
(和歌山ビッグ愛8階)

消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)
※土日は電話のみ10:00～16:00
場所/県消費生活センター紀南支所
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料
赤字施設 は入場無料
展 は展示
イ はイベント

青字施設を月1回無料開放しています
近代美術館・博物館:毎月第1日曜
紀伊風土記の丘:毎月1日 自然博物館:毎月第2水曜

県立近代美術館
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「もうひとつの世界」
6月8日(火)～7月18日(日)

県立博物館
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「聖地の風景—寺社絵図の世界—」
6月12日(土)～7月11日(日)

県立自然博物館
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
イ ウミガメの産卵見れるかな
6月25日(金)19:00～22:00頃

場:千里の浜(みなべ町)
対:小学5年生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:20人 抽選 6月11日まで
イ 干潟の生物観察会① 6月26日(土)10:00～13:00
場:内之浦干潟公園(田辺市)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:20人 抽選 6月12日まで

県立紀伊風土記の丘
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
イ 岩橋千塚古墳群の実物大の埴輪を作ろう①
6月19日(土)10:00～16:30

対・定・申:中学生以上 10人 先着順 6月4日13:00～
展 展示講座②「紀州のあゆみ展」
6月20日(日)13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 6月4日13:00～
イ 学芸員講座「熊野⑤」 7月4日(日)13:30～15:00
対・定・申:小学生以上 15人 先着順 6月18日13:00～

県動物愛護センター
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①6月13日(日)・17日(木)・27日(日)、7月3日
(土)・11日(日)・17日(土)・23日(金)・25日(日)
11:00～
②6月23日(水)11:00～
場:①県動物愛護センター②御坊保健所
※開始時間までにお集まりください。
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接
種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

片男波公園
万葉館・健康館
☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

イ 日曜体験教室
①幼児&小学生のはじめての英会話
6月6日(日)14:00～15:00
対:3歳～小学生(保護者同伴)
定・費・申:10人 先着順 500円 事前申込
②フラワーアレンジメント～お花の自転車～
6月20日(日)[1]10:00～12:00[2]13:30～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者
同伴)
定・費:各6人 先着順 1,600円
申:事前申込



県植物公園緑花センター
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

6月の花ごよみ
アジサイ、モナルダ、バラ、ハナショウブ、スイレン
展 初夏の山草展 6月12日(土)～13日(日)
展 野生ラン展 6月19日(土)～20日(日)
展 古典植物と山野草展 6月26日(土)～27日(日)

県立図書館
☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
県立紀南図書館
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館
イ デイタイムコンサート 7月2日(金)12:00～12:30
定:100人 先着順
イ 南葵音楽文庫アカデミー 夏
①土曜カレッジ 7月10日(土)13:30～15:30
②日曜カレッジ 7月11日(日)13:30～15:30
場:県公館(和歌山市)
定・申:各40人 先着順 6月11日～

南紀熊野ジオパーク
センター
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00
イ 第5回南紀熊野ジオパークセンター講演会
7月24日(土)13:30～15:00
定・申:30人 先着順 6月30日まで

広告

読者のお便り募ります

編集部では、県民の友に関係することなどを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。

ねんいっかい とくていけんしん けんしん
年一回、特定健診・がん検診で健康チェック!

特定健診は、40歳以上の方を対象に生活習慣病やメタボリックシンドローム予防のため、がん検診は、がんの早期発見・早期治療のため、それぞれ実施しています。

検診の実施時期や受診できる医療機関、自己負担の有無などは、実施する医療保険者や市町村によって異なります。

詳しくは、お問い合わせください。

問:【特定健診】加入している医療保険者(市町村特定健診担当課、協会けんぽ和歌山支部など)、県庁国民健康保険課
【がん検診】市町村がん検診担当課、県庁健康推進課



きょうかしよてんじかい
教科書展示会

時:6月11日(金)から閉館日を除く14日間

場:情報交流センター Big・U(田辺市)など県内36カ所

問:県教育庁義務教育課



寄附をいただきました



塚本治雄様((株)賃貸住宅センター)から新型コロナウイルス感染症対策に寄附をいただきました。

けんぶんか めいしょうひょうしょうこうほしや すいせん
県文化・名匠表彰候補者の推薦

文化や伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある人を推薦してください。

申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月30日までに県庁文化学術課

ぜいむか し
税務課からのお知らせ

①不動産取得税について

不動産取得税は、土地や家屋を売買、贈与、交換や建築などにより取得した方に納めていただく県の税金です。土地や家屋を取得した場合は、取得した日から60日以内に申告を行ってください。なお、税金の軽減措置などが受けられる場合もありますので、お問い合わせください。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3400 紀北県税事務所 ☎0736-61-0067 紀中県税事務所 ☎0737-64-1260 紀南県税事務所 ☎0739-26-7904

②個人住民税の均等割の税率の特例について

「紀の国森づくり税」が個人県民税の均等割税率に500円加算されています。この税収を活用して、森林環境の保全や森林と共生する文化の創造に関する施策に取り組んでいます。令和3年度の個人住民税の均等割額は防災施策の財源とするための加算額とあわせ、5,500円となります。

問:県庁税務課



和歌山県優良県産品

プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

じゅくせいくる
熟成黒にんにく

特許取得のEMタイト遠赤外線発酵機で発酵・熟成させた、にんにく特有の匂いやエグミが少ない、程よい甘味の黒にんにくです。自社栽培のにんにくを使用しています。

古座川みのり農園 ☎0735-70-0690



抽選で10名様にプレミア和歌山推奨品「熟成黒にんにく100g」をプレゼント!

6月21日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミア和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課 ☎073-441-2032

プレミア和歌山



けんこうかん むりようかいほう
県公館を無料開放しています

和歌山市和歌浦にある県公館は、和館、洋館、茶室、回遊型の庭園や池があり、奠供山の借景など、美しい景色が広がっています。

時:毎週日曜(7月25日、8月15日、令和4年1月2日および第5週は除く。)10:00~16:00

問:県庁管財課

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



ふほうしゅうろう ふほうたいざい
6月は「不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間」

近年増加傾向にある不法滞在者の中には、他の犯罪に手を染める者もあり、警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業主などの取締りを強化しています。「学校へ行かず働いている留学生がいる」、「オーバーステイの外国人に関する話を聞いた」など、少しでも「不法就労・不法滞在しているのでは?」と思うことがあれば、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署までお知らせください。

問:県警察本部生活環境課、公安課 ☎073-423-0110

じどうふようてあて う
児童扶養手当を受けているひとり親世帯などへの給付金

低所得の子育て世帯のうち、以下のひとり親世帯などに対し、児童一人につき5万円ずつ特別給付金を支給
 ・児童扶養手当受給者
 ・公的年金受給者(年金受給により児童扶養手当が支給されていない世帯)
 ・家計急変者(新型コロナウイルスの影響により収入が児童扶養手当と同水準となった世帯)

問:市町村、県庁子ども未来課



じんけんれんさい
人権連載

こころの気づき

6月23日から29日は
「男女共同参画週間」です!

問:県男女共同参画センター ☎073-435-5245

「男女共同参画社会」という言葉を存じですか? 「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を負うべき社会の事です。」

今から22年前、平成11年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されました。これを踏まえ、内閣府の男女共同参画推進本部では、毎年6月23日から29日の一週間を「男女共同参画週間」としています。今年度は「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」をキャッチフレーズに、全国各地でさまざまな取組が行われます。

和歌山県男女共同参画センター「りびる」でも、「特別公開セミナー」を開催し、「男性は仕事、女性は家事・育児・介護」といった固定的な性別役割分担意識の解消の必要性についてみんなで考えてもらいます。詳しくは9ページのお知らせをご覧ください。これを機に、みんながもつときいき暮らせる和歌山をめざして、身近な問題に目を向けてみませんか。

広告



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
6月 6日 障害者スポーツ大会
6月 13日 新しく農業を始める方へ
6月 20日 アビリンピック和歌山
6月 27日 知事と語る

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

「PR動画」を公開中!

現在、本文化祭の公式WEBサイトや、和歌山県のYouTube公式チャンネル「Wakayama Pref」などにより本文化祭のPR動画を公開しています。

動画内容

- 本文化祭と和歌山県の魅力の紹介
- 県内の文化団体による文化の魅力の紹介
- モデルの本谷紗己さんによる文化の魅力体験
- 声優の中島由貴さんと桜文鳥「ちゅんちゅん」による文化祭の内容の紹介

の4種類となっておりますので、ぜひ左下のQRコードを読み取っていただき、ご視聴ください!



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2570 FAX073-423-7120
紀の国文化祭

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

新しい世界



今、世界はコロナの猛威のもとに青息吐息、和歌山県も変異株のあまりのうつりやすさの前に、従来の方法では持ちこたえられなくなって、ずっと言ってなかった一般的な不要不急の外出をお願いせざるを得なくなっています。ただ、我々はコロナ後の世界がどうなるかも見通して将来にも備えなければなりません。

私は、この一年近くずっと、コロナ後の新しい世界はこうなると思ってきましたが、それは①東京一極集中が崩れ始める。②低コスト一辺倒で海外に流出した生産基盤が一部国内に戻る。③オンライン及びこれを利用したデジタル化の波がもっと広範になる。というものでした。

いずれも、和歌山県が上手く対応すれば、和歌山県の発展のためのチャンスだとも考えられます。しかし、和歌山県が手をこまねいて待っているだけなら、チャンスは他所に行ってしまいます。

①については、テレワークが意外に上手くいったので、都心の一等地に高コストのオフィスを持って人を集めなくてもというのが背景ですが、黙っていても進むのは東京から同心円的に周辺部に人々が移るといことで、和歌山のような離れたところに来てもらうには、よほど和歌山の「ニューライフ&ワーク」が魅力的かを訴えて、営業活動をしないといけません。

②も、インフラ、用地などを整えて回帰すべき所は日本の中で何故和歌山かということを書いて、企業に営業活動をしないといけません。

③は、オンラインを使って広範な分野でずっと効率的、効果的に成果を挙げ得る方法を考えなければなりません。

コロナで移動も大変な時ですが、和歌山県が営業活動を躊躇している余裕はありません。

また、今までに手がけてきた成長の源であるIR、ロケット、ICT企業の集積、ワーケーションなどを頓挫させることなく仕上げていかなければなりません。コロナで新しい世界が現れてくる今こそ、チャンスをごちらに引き寄せるために必死で頑張らなければならないのです。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 **80**

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量
70%以上
30g/m以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。